

解体工事

“近隣トラブルゼロ”を目指して 解体工事を進めます

工事の計画立案、施工から監理までを一貫して行うことにより、工事を的確かつ安全に推進します。また土壌汚染への対応や騒音、振動の計測や対策でスムーズな工程、周辺へのイメージUPや長期的なコスト低減に貢献します。

環境配慮型・解体工事サービス



■トラブル対処 ～住民説明トラブル対処～

- ・近隣住民の方々には、工事前に十分な説明を行い、また問い合わせに対する連絡体制があることをお知らせします。
- ・工事中の問い合わせに対しては、ご理解頂けるよう説明を行い即時善処します。
- ・工事完了後には、完了のお知らせするとともに、家屋などへの支障の有無確認を行います。支障があった場合は迅速に補修工事を行います。

■環境対策 ～騒音軽減、振動軽減、降下ばいじん軽減～

- ・工事による振動等の影響が伴う近隣家屋について事前家屋調査を行い、防音仮設計画を実施、振動や騒音、ホコリ等に対し対策を講じます。
- ・アスベストの有無確認を行います。
- ・工事中は、振動・騒音対策、ホコリについては散水をもって抑えます。

■法的対処 ～産業廃棄物適切処分、土壌汚染対策、アスベスト対策～

- ・産業廃棄物やPCB(ポリ塩化ビフェニル)の処理、土壌汚染やアスベスト除去については、法に基づいた処置、また各種書類手続きの代行を行っております。

対象となる工事の例

- RC造（鉄筋コンクリート構造）のビル、商業施設、マンションなどの解体工事
- SRC造（鉄骨鉄筋コンクリート構造）のビル、商業施設、マンションなどの解体工事
- S造（鉄骨構造）のビル、商業施設、工場の解体工事
- 木造の住居等の解体工事
- 建築物の基礎杭引抜工事
- 建築物内のアスベスト解体・除去工事

解体工事施工フローチャート

ご契約となった場合は、以下の流れで解体工事を進めます。

工事前

事前調査

工事着工前に、工事区域内の水道管、ガス管、電気の各関連会社に問い合わせを行い、支障の有無を確認します。

既存建物内部をくまなく目視確認をおこない、アスベストの有無確認を行います。また、目視では判別できない場合は分析を行います。

工事による振動等の影響が伴う近隣家屋については、事前家屋調査を行います。

仮設計画

工事施工に伴う、工程表、防音仮設計画、工事車両経路図を作成します。（アスベストの存在が確認されたならば除去計画書を作成します。）

近隣説明

工事現場付近の近隣の方には上記資料を基に説明を行い、工事に伴う振動、騒音、ホコリ等に対し対策を講じます。また、近隣からの問い合わせに対する連絡体制をお知らせします。

書類提出

法令を遵守し各諸官庁への書類提出を行います。

工事中

交通誘導員配置

近隣の方及び第三者の安全確保を図るために交通誘導員を配置します。

散水養生

解体工事に伴い発生するホコリに対し、散水をもって抑えます。

近隣への対応

近隣からの問い合わせに対し、ご理解いただけるような十分な説明を行い、即時善処します。

工事完了

事後調査

工事完了後においては、近隣の方へお知らせを行い、家屋などへの支障の有無確認を行います。また支障があった場合は迅速に補修工事を行います。

近隣完了挨拶

工事がすべて完了した時点で、近隣の方の了解を得た上で工事終了とします。